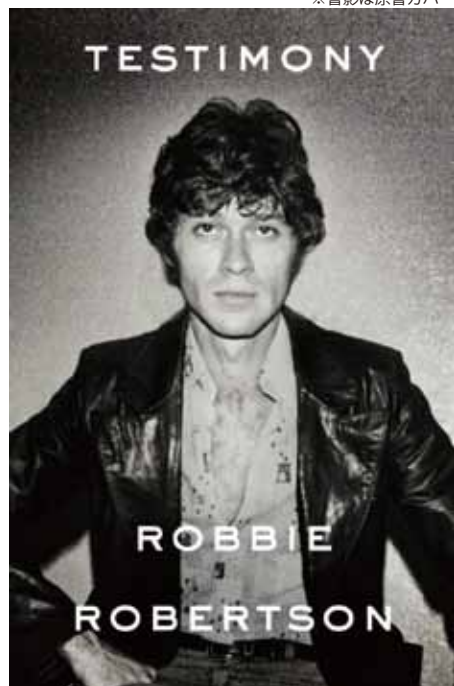


# ■芸術書（音楽）ご担当者様



※書影は原書カバー



カナダで生まれ、ユダヤ人の父とインディアンの母を持つ男が、アメリカ音楽の核心に仲間（ザ・バンド）とともに迫っていく過程を描いた待望の傑作。

「追憶と驚異の書。アメリカ音楽が魅惑的だった時代、その場に、そのすべての中心にいた男による証言だ。

言葉のひとつひとつから、音楽が聞こえてくる」——マーティン・スコセッシ（映画監督）

### ロビー・ロバートソン：

1943年生まれ。賭博人（ギャンブラー）の父が幼くしてなくなり、極貧のインディアン居住地で母の手で育てられる。

7歳のときにギターを覚え、ロニー・ホーキンスのバック・バンド「ホークス」に加入。

ホークスはその後、1965年に**ボブ・ディランのバックバンド「ザ・バンド」**となる。ディランとともにフォークファンからのブーイングを受けながらツアーに参加。1968年には1st『ミュージック・フロム・ビッグ・ピンク』を発表し、その後のロックミュージックに大きな影響を与えた。

1976年のイベント『ラスト・ワルツ』はスコセッシ監督によりドキュメンタリー映画となり、

ライブ映画の最高傑作としていまだに上映会がおこなわれている。

ザ・バンド脱退後は、ミュージシャンズ・ミュージシャンとしてグラミー特別功労章を受賞。

数多くの映画音楽も手掛けた（近年ではスコセッシ監督「沈黙」など）。



### <本書関連パブリシティ>

- 8/31 ザ・バンド衝撃のデビュー作『Music From Big Pink』50周年記念エディション発売！
- 「レコード・コレクターズ」（9月売り号）にて、本書が1～2頁にわたり紹介される予定です。

番線印	担当	新刊委託	<h2>ロビー・ロバートソン自伝 TESTIMONY</h2> <p>ロビー・ロバートソン [著] 奥田 祐士 [訳]</p> <p>ISBN : 978-4-86647-053-5 予価 (本体3,800円+税) 9月21日 (金) 発売予定 A5・上製・550頁予定</p>	DU BOOKS
番線印	担当	注文扱い	<h2>スタジオの音が聴こえる</h2> <p>名盤を生んだスタジオ、コンソール &amp; エンジニア</p> <p>高橋 健太郎 [著]</p> <p>ISBN : 978-4-907583-514 本体2,000円+税 好評発売中 四六・並製・240頁</p> <p><b>好評2刷!!</b> <b>一時品切れにつき、保留にて承ります</b></p>	<p>関連既刊本</p>

ご注文・お問い合わせは JRC へ お申し込み FAX 03-3294-2177

JRC 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-34 風間ビル 1F  
TEL : 03-5283-2230 E-mail : info@JRC-book.com

※全ての取次への出荷可能です。